

静岡県熱海市伊豆山で発生した土石流災害

あいぞめがわ

- 梅雨前線による大雨に伴い、令和3年7月3日10時30分頃に静岡県熱海市伊豆山の逢初川で土石流が発生。
- 逢初川の上流部 標高約390m地点で発生した崩壊が土石流化し、下流で甚大な被害が発生。
- 熱海雨量観測所における降り始めからの総雨量は400mm以上。7月2日12:30に土砂災害警戒情報発表。

【位置図】

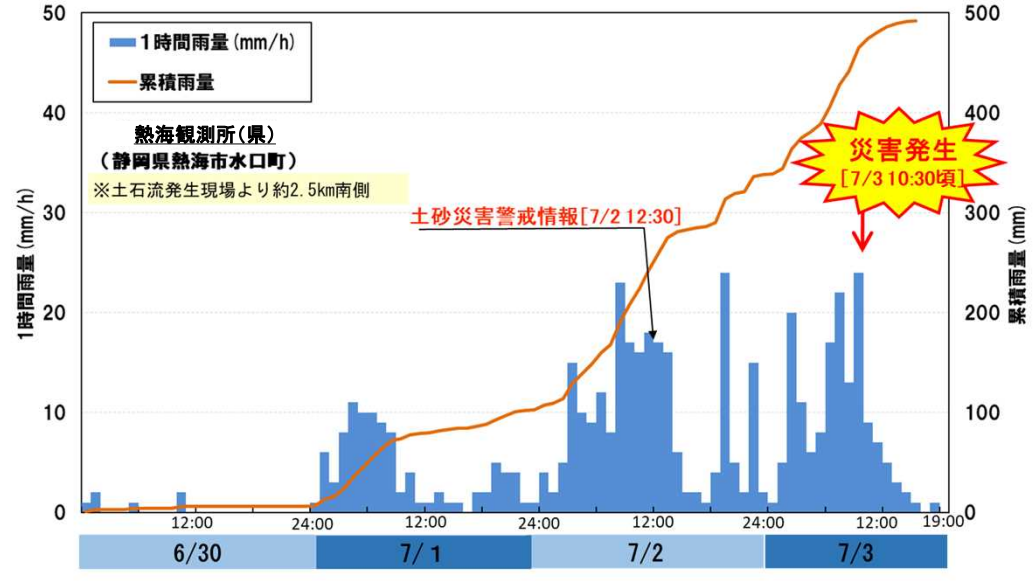


【土石流による被害状況等】



【土石流発生前後の降雨量】

※発災時刻は報道情報による



全景(7/5撮影)
(写真は(株)パスコ、国際航業(株)提供)

静岡県熱海市伊豆山 逢初川で発生した土石流災害に対する対応状況

国土交通省 砂防部

令和3年7月6日 17:00現在

- 静岡県からの要請を受けて、**土砂災害専門家が現地調査(7/4～7/5)を実施**。崩壊地に残っている土砂が崩落すれば、**流動化して下流に被害を及ぼすおそれがあることを確認**。調査結果を静岡県、熱海市、JR東海へ報告。(7月4日)
- 斜面監視装置の設置や、降雨による現地作業中止判断基準等、**捜索活動に対し、技術的な助言を実施**。
- **TEC-FORCEによる監視カメラ4基の設置完了**。静岡県や熱海市等の関係機関とカメラ画像を共有。(7月5日～)

派遣者: 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部砂防研究室
室長 山越隆雄、研究官 泉山寛明



土砂災害専門家による調査状況(7/4)



土砂災害専門家による静岡県、熱海市への調査結果報告状況(7/4)

背景の航空写真は、2017年7～8月撮影(地理院地図)



監視カメラ設置支援状況(7/4)